

第 60 回島根県中学校総合体育大会 卓球の部 開催要項

1. 目的 この大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広く卓球競技の実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦をはかるものである。
2. 主催 島根県中学校体育連盟 島根県教育委員会 島根県市町村教育委員会連合会
松江市教育委員会
3. 主管 松江市中学校体育連盟 島根県中学校体育連盟卓球専門部 (一社) 島根県卓球協会
4. 後援 島根県中学校長会 (公財) 島根県スポーツ協会 (一財) 島根県教職員互助会
5. 競技日程 7月19日(日) 8:30 開始式
9:00 競技開始(団体戦は決勝まで)
7月20日(月) 8:45 競技開始(個人戦1回戦から決勝まで)
16:00 競技終了
6. 会場 鹿島総合体育館 松江市鹿島町佐陀本郷 76 Tel 0852-82-3331
7. 参加制限 各ブロックの参加数は令和8年度県中体連内規事項に準ずる。
8. 競技規則 日本卓球ルールと県中体連内規事項に準拠する。
・団体戦、個人戦とも1回戦よりタイムアウト制を実施する。
9. チーム編成 団体は6～8名で編成し、3番にダブルスを置く4単1複とする。ただし、シングルスとダブルスを同一選手が兼ねることはできない。
10. 申し込み 申込及び負担金の振り込みに関しては、「申込書」「送付書」「送金通知書」を提出すること。各書類に必要事項を記入して、期日までに送付すること。

送付書類	送付方法	送付先
〈申込書〉 県総体情報 →卓球からダウンロード	メール ①公印・代表者印入り PDF ファイル ②入力した Excel ファイル *両方お願いします。	松江市中体連卓球専門部 (島根大学附属中学校 三成拓亜宛) t.minari@edu.shimane-u.ac.jp
〈送付書〉 県総体情報 →共通からダウンロード	メール 公印・代表者印入りの PDF ファイル	
〈送金通知書〉 県総体情報 →卓球からダウンロード	FAX *負担金送金時に送信してください。	松江市中体連卓球専門部 競技主任 (松江市立第二中学校 大西浩平宛) FAX : 0852-21-0877

***申し込み締め切りは6月18日(木)とする。**

***校長、代表者印を押印した紙媒体の申込書は大会当日に大会本部に提出する。**

11. 大会負担金および熱中症・感染症対策費

参加者一人あたり大会負担金1000円、熱中症対策費1000円を申し込みと合わせて指定された口座(学校又は団体名・種目名記載)に振り込む。その際の振込手数料は参加する団体の負担とする。

(団体戦に登録してある選手が個人戦に出場する場合は重複して負担する必要はない)

12. 災害対応

大きな自然災害や感染症等の事由による大会開催可否、大会日程の変更等については、県及び当該市町の指導助言に基づき、県中体連と主管中体連で協議し決定する。

13. 競技方法

- 各種目ともトーナメント方式により、11本5ゲームマッチで行う。ただし、男女団体戦のベスト8が決まった時点で、4校ずつ2つのリーグ戦を行い、それぞれのリーグ戦の1位校同士で優勝決定戦を行う。
- 団体戦は、1回戦より3点先取法によって行う。
- ※団体戦は3台進行で行う。

14. 組み合わせ

シードする学校、団体、選手はブロック大会の結果を重視する。

15. 試合球

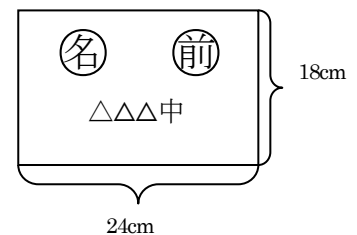
日本卓球協会公認ホワイト球

16. 表彰

各種目とも3位まで賞状、団体1位に優勝旗と優勝杯(持ち回り)、個人1位に優勝杯(持ち回り)を授与する。

17. 服装

- ユニフォームは規定のものに限る。
- 胸のネームは対角線の長さ(円形、楕円形はその直径)が15cm以内であること。
- 背部には図のようなゼッケンをつけること。(日本卓球協会指定のゼッケンも可)



18. 監督会議

7月19日(水) 8:30より会場において行う。

19. 中国大会への推薦

- 男女とも団体は上位4チームを、シングルスは上位16名を県推薦とする。
 - 中国大会に参加資格を得たチーム・個人は原則として必ず大会に出場すること。
- 中国大会：開催期日 8月5日(水)～7日(金)
 開催地 島根県出雲市
 島根県立浜山体育館(カミアリーナ)

20. その他

- 監督、コーチについて
 - ・監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員に限る。(地域スポーツ団体等は除く)
 - ・コーチは、当該校の教職員・部活動指導員、または当該校の校長が認めた者(外部指導者)とする。(地域スポーツ団体等は除く)
- ベンチ入りについて
 - ・団体戦は、監督1名・コーチ1名・登録選手8名以外は入れない。
 - ・個人戦のベンチコーチは、監督・コーチのいずれか1名とする。試合中の移動は認めるが、交代は認めない。
- 団体戦の選手変更は、当日の監督会議において認める。ただし、個人戦については、当該市郡中体連会長名の文書を添えて変更届を出したものについてのみ認める。
- 前日および当日の会場での練習時間、および大会期間中に係る諸連絡は、後日県中体連HP内で連絡する。
- 個人情報のうち、大会運営上必要である名前、学年、所属については、公開する。また、報道機関に記録の提供を求められた場合は提供する。従って、大会申込と同時に個人情報の記載及び取扱いについて選手本人とその家族の同意を得ること。記載の同意が得られない場合は、備考欄に「否」を記入すること。
- 熱中症対策費の用途は以下のものとする。
 - ・会場空調費
- 前回の優勝校は、優勝旗と優勝杯を持参すること。

R7	団体	シングルス	ダブルス
男子	出雲北陵	川村 (松徳学院)	白根・中村 (出雲北陵)
女子	益田中	二森 (益田中)	末若・羽田 (益田)